

お客様各位

富士通エフ・オー・エム株式会社

「情報セキュリティマネジメント試験 平成29年度春期試験」の出題傾向分析について

日頃は、FOM出版をご愛顧いただきまして、誠にありがとうございます。

先般、4月16日(日)に実施された「情報セキュリティマネジメント試験 平成29年度春期試験」の出題傾向を分析しましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

記

1. 午前問題の出題傾向

今回の春期試験の「カテゴリ別」「問題形式別」の出題傾向は、次のとおりです。

※参考までに直近2回分(平成28年度春期試験、秋期試験)の数値も記載しています。

●カテゴリ別

大分類		中分類	H28 春 出題数	H28 秋 出題数	H29 春 出題数
重点分野	技術要素	セキュリティ	30問	31問	30問
	企業と法務	法務	6問	6問	5問
小計			36問	37問	35問
その他の 分野	コンピュータシステム	システム構成要素	1問	1問	1問
	技術要素	データベース	1問	1問	1問
		ネットワーク	2問	1問	1問
	プロジェクトマネジメント	プロジェクトマネジメント	0問	2問	1問
	サービスマネジメント	サービスマネジメント	3問	2問	3問
		システム監査	3問	2問	4問
	システム戦略	システム戦略	1問	1問	1問
		システム企画	1問	2問	2問
企業と法務	企業活動	2問	1問	1問	
小計			14問	13問	15問
全合計			50問	50問	50問

●問題形式別

問題形式	H28 春 出題数	H28 秋 出題数	H29 春 出題数
用語(用語の説明や関連する用語を選択する問題)	25問 (50%)	20問 (40%)	14問 (28%)
事例(具体的な事例に基づいて解答する問題)	25問 (50%)	30問 (60%)	35問 (70%)
計算(数値や計算式を求める問題)	0問 (0%)	0問 (0%)	1問 (2%)
合計	50問 (100%)	50問 (100%)	50問 (100%)

※問題の分析はあくまでも当社独自の判断によるものです。

2. 午後問題の出題テーマ

今回の春期試験の午後問題で出題された取り扱いテーマは、次のとおりです。

設問	出題テーマ	設問数
1	マルウェア感染への対応	8問
2	クラウドサービスを利用した情報システムの導入・運用	6問
3	レイアウト変更に伴うオフィスの物理的セキュリティ対策	5問
合計		19問

3. 問題分析

初回(H28春)が試験区分レベル2としてはやや易しかったため、前回(H28秋)、今回(H29春)と少しずつ難易度が上がっている印象ですが、試験区分レベル2相当の難易度の試験であったといえます。

【午前問題】

カテゴリ別に見ると、シラバスの「重要分野」から約7割、「その他の分野」から約3割が出題されており、過去2回と同様の出題比率でした。また、今回(H29春)も他試験の過去問題からの流用が多く、選択肢や問題の一部を変更した類似問題も含めると、全体の約6割が該当していました。流用問題の試験の大半は基本情報技術者試験(FE)と応用情報技術者試験(AP)ですが、情報セキュリティスペシャリスト(SC)やシステムアーキテクト(SA)、システム監査技術者(AU)といったレベル4の試験区分の問題も含まれており、やや高度な問題の傾向になってきていることがわかります。

問題形式別に見ると、今回はじめて「計算」問題が出題されました。しかし、計算問題といっても、複雑な計算が必要な問題ではなく、クリティカルパスを求める単純計算の問題でした。

その他は「用語」が約3割、「事例」が約7割となっており、用語と事例の出題比率を前回(H28秋)と比較すると、単純な用語に関する問題が1割減少した分、考察が必要な事例に関する問題が増加し、この点からも難易度が多少上がった印象です。

また、各問題の難易度を、他の試験区分と比較してみると、次のような内訳となりました。レベル1の容易な問題が減少し、レベル2、レベル3相当の問題が増加していることから、多少ですが難易度が上がってきているといえます。

難易度	H28春 出題比率	H28秋 出題比率	H29春 出題比率
ITパスポート試験(レベル1)相当	20問 (40%)	16問 (32%)	13問 (26%)
基本情報技術者試験(レベル2)相当	24問 (48%)	27問 (54%)	28問 (56%)
応用情報技術者試験(レベル3)相当	6問 (12%)	7問 (14%)	9問 (18%)
合計	50問 (100%)	50問 (100%)	50問 (100%)

※問題の分析はあくまでも当社独自の判断によるものです。

【午後問題】

前回(H28秋)は3問ともインシデント対応に関する出題でしたが、今回(H29春)は、初回(H28春)のように、組織のセキュリティ対策における各場面からバランスよく出題されていました。

ほとんどの設問は、情報セキュリティに対する基本的な理解と一般常識から、十分に解答を導き出すことが可能な

問題でしたが、中にはシラバスにはない「Tor」「オンプレミス」「アンチパスバック」なども用語も含まれており、その部分がつまづいた受験者も多かったのではないのでしょうか。

また、与えられる条件や考慮すべき案件の指示が多く、問題文を読み解くのに時間がかかることは変わりません。受験者にとっては時間との戦いといえます。時間配分に留意し、普段から長文に慣れておくことが重要です。

4. 試験動向

注目が高い IT 資格として、受験者の増加が予想されていましたが、他の試験と同様に横ばいの状態です。合格率が平成 28 年度春期の 73%から平成 28 年度秋期では 59%に下がったことも、受験者が増加しなかった要因の一つかもしれません。

年度	春期	秋期	年間
平成 28 年度	21,691 名	22,186 名	43,877 名
平成 29 年度	21,162 名	—	21,162 名 (上期計)

5. 教材ラインナップ

当社の「情報セキュリティマネジメント試験」教材のラインナップ(発売中)は、次のとおりです。

●書籍

No.	教材名	型番 価格(税別)	説明
1	情報セキュリティマネジメント試験 対策テキスト&過去問題集 平成 29 年度版	FPT1622 2,200 円	シラバス(Ver1.0)にそって必要な知識を解説する教科書。出題範囲の体系的な学習に最適。平成 28 年度春期・秋期試験(2 回分)の解説を収録。
2	短期集中! 情報セキュリティマネジメント試験	FPT1532 1,500 円	情報セキュリティ管理の概要を短時間で効率的に学習するためのコンパクトガイド。

※詳しくは、<http://www.fom.fujitsu.com/goods/jsm/index.html> をご覧ください。

●アプリ

No.	教材名	価格 (税込)	説明
1	Android 版(Google Play) 情報セキュリティマネジメント試験 平成 28 年度 春・秋	320 円	スマホやタブレットで手軽に学習できるアプリ。平成 28 年度春期・秋期試験の午前問題 全 100 問(2 回分)を収録。
2	Android 版(Kindle) 情報セキュリティマネジメント試験 平成 28 年度 春・秋	320 円	
3	iOS 版(App Store) 情報セキュリティマネジメント試験 平成 28 年度 春・秋	360 円	

※詳しくは、<http://www.fom.fujitsu.com/goods/ebook/ap.html> をご覧ください。

以 上